



# 子守唄

こころも伝わる 親の声



「音痴だから子どもによくないので  
は?」「私の歌よりプロの歌を聴かせる  
方がよいのでは?」と、自分が歌うこと  
をためらっておられる方があると良く聞  
きます。

けれど、違うのです。一流の歌手の歌  
よりも、スマホから流れる YouTube の  
音楽よりも、親の歌は最強なのです。赤  
ちゃんが安心するのは、すでにお腹の中  
で聞こえていた、身近な人の生の声（肉  
声）。少しぐらいい音程があわなくても良  
いのです。

「子守唄なんか知らない、どんな歌を  
歌ってあげればいいの?」と悩む方もお  
られるでしょうが、そんな時には、名前  
に節をつけて「みーかーちゃん みー

かーちゃん」などと呼びかけたり、好き  
な歌の一部を口ずさむのはどうでしょ  
うか。

簡単なメロディー、ゆっくりとした  
「トーントーン」といった繰り返しのある  
リズム、優しいトーンなら、何でも子  
守唄です。身近な人の肉声で語られる子  
守唄こそ、赤ちゃんを心地よくする魔法  
が詰まっているのですね。

そのうち、買い物に行ったときに流れ  
てくる「蛍の光」の曲をきくと「もう閉  
店なのだわ」と大人が思うように、寝る  
前の一曲を決めておくと、赤ちゃんも眠  
りに入りやすくなるかもしれませんね。